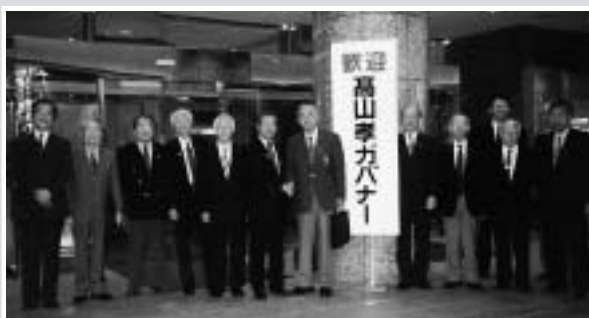


ガバナー公式訪問報告

川越ロータリークラブ 会長：井上實 幹事：小谷野和博 会員数：88名

7月8日（火）／川越プリンスホテル

川越RCは地区内で一番古く「歴史と伝統のクラブ」と言われています。さすがに各委員長は、R I 会長やガバナーの方針をよく理解して、方針や具体的活動を企画しておりました。



残念なことは、3年未満の会員のクラブ協議会への参加が少なかったことでした。年度始めですから勉強になりますし、出席に協力するよう働きかけることも必要でしょう。

今年度のクラブの重点的活動、いわゆる目玉を明示できるとさらによかったと思います。

第1グループガバナー補佐 可児一男

熊谷東ロータリークラブ 会長：萩原孝之 幹事：斎藤勝治 会員数：42名

7月9日（水）／熊谷流通センター組合会館2F

午前10時30分から会長・幹事との懇談、続いて新入会員3名との面談、そして例会、クラブ協議会と盛りだくさんの日程で、少々疲れたが大変充実した公式訪問であった。

活動計画では、長年市民を巻き込んで進めている環境保全活動、希少植物「くまがい草」の育成や新世代奉仕の青少年剣道大会が継続実施されるほか、財団や米山に対する協力も秀でており、正にバランスのとれたクラブである。ロータリー家族委員会も位置づけられた。

第5グループガバナー補佐 小林熊二



熊谷ロータリークラブ 会長：太田洋 幹事：染谷政示 会員数：85名

7月11日（金）／埼玉りそな銀行 熊谷支店4F



会長・幹事の懇談には、清水・本塚両バスターガバナーが姿を見せられ、高山ガバナーへの期待の大きさを感じさせた。また、新入会員の面談には9名が出席してガバナーの話に熱心に聞き入る姿に頼もしさを感じた。

会長の運営方針は、50年プラス1のクラブづくりと非常にしっかりしているほか、I A C 育成や禁煙運動及び汚染されつつある水問題への取り組み、並びに世界寺子屋運動への参加計画等すべてに目が届き歴史の重みを感じた。

第5グループガバナー補佐 小林熊二

飯能ロータリークラブ 会長：中里昌平 幹事：大附富義 会員数：55名

7月16日（水）／飯能プリンスホテル

第3グループ飯能RCの公式訪問例会が7月16日、飯能プリンスホテルにて、高山ガバナーをお迎えし行われました。飯能クラブは本年創立40年を迎えるクラブで、第15代の会長であり、チャーターメンバーの細田徳二郎会員をはじめ、18名のパスト会長が在籍する会員数55名のクラブです。

今年のテーマ「手を貸そう」を合い言葉に、全会員仲良くクラブライフを楽しんでおります。

第3グループガバナー補佐 吉田 健

**深谷東ロータリークラブ** 会長：卜部一男 幹事：塚原達男 会員数：73名

7月18日（金）／埼玉グランドホテル深谷



「親睦の深谷東」と自負されているクラブへの公式訪問だった。卜部会長の綿密な計画と、塚原幹事の着実な準備で、寺山PG、下妻元地区幹事をはじめほとんどの会員が出席。会長幹事とガバナー及び補佐の4者面談は忌憚のない意見が交わされ、入会3年未満会員との懇談も新鮮な発言が続き陪席した会長にも大いに参考になったようだ。

例会は大庭SAAの軽快な進行で順調、特に斉藤スマイルBOX委員長長のユーモア溢れる紹介が秀逸。クラブ協議会も十分に練られた計画の説明と質疑で、和気あいあいの中に終始した訪問だった。

第4グループガバナー補佐 浅田 進

深谷ロータリークラブ 会長：小暮幸弘 幹事：岡野一好 会員数：75名

7月22日（火）／埼玉グランドホテル深谷

さすがに伝統の深谷である。市民や団体を巻き込んだ長年にわたる「唐沢川の桜並木植栽と整備」の地道な活動は地域社会に溶け込んだ奉仕活動の典型であろう。小暮会長、岡野幹事との面談は正田年度への準備や運営等々多岐にわたる意見交換がなされた。女性を含む新入会員とガバナーの対話も新人の活発な発言とガバナーの助言が、会になじむ自信と勇気を与えたことだろう。

例会での数字を基にした飢餓・文盲・病気への「手を貸そう」の卓話は感銘を与え、さらにクラブ協議会ともども発言者の着実な発表は伝統をしのばせるものであった。

第4グループガバナー補佐 浅田 進

